

お元気ですか



病院長着任のごあいさつ



病院長
掛札 敏裕



この度、2024年4月丸山記念総合病院病院長として着任しました掛札敏裕と申します。一般消化器外科所属ですが専門は血管外科で、高齢の方に多い下肢閉塞性動脈硬化症などを多く診療してきました。前任の病院では副院長として手術部部長、医療安全室長、地域医療部部長などの役職を勤めてまいりました。

長らく神奈川在住でしたが、院長就任を契機に心機一転、岩槻に転居してまいりました。着任して感じましたことは、地域に密着し、岩槻の皆様から頼りにされている病院であるということです。長い歴史と伝統があり、理念にあります通り安全な医療の提供、誠意ある対応、地域との関わり合いを大切にして皆様の信頼にこたえてきたものと考えています。新型コロナウイルスの影響はようやく下火になってきましたが、これからは医師の働き方改革、働き手不足、建物の老朽化、医療DXなど様々な問題があります。当院の職員とともに力を合わせて問題を解決し、ますます地域の皆様に信頼される病院を目指す所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

理念

1. 安全な医療の提供
2. 誠意ある対応
3. 地域との関わり合い

基本方針

1. 接遇に心がけ、心の通う患者様本位の医療を進めます。
2. 院内のチーム連携により質の高い安全な医療を進めます。
3. 地域の救急医療の中心的役割を担います。
4. 地域との連携を積極的に進めます。
5. 患者様を尊重し情報の開示と十分な説明に努めます。
6. 地域に貢献できる医療人を目指します。
7. 医療の質を確保するため病院の経営健全化に努めます。



当院の治療 「乳がんの治療」その2

乳がん治療のための外科手術には、乳房を全部切除するものと、部分的な切除をすることにより乳房の形をあまり損なわないようにする乳房を温存する手術とがあります。乳がんの状態によっては全切除が選択されます。乳がんの手術で乳房を失っても、乳房を作り直すことができます。以前は、できるだけ乳房を温存したいという患者さんが多かったのですが、今は自然な形の乳房を再建できるようになってきたため、乳房の温存手術よりも、がんのある乳房をすべて切除して再建したほうがよいと考える人もでてきております。

いずれも乳房の再建を行うのは形成外科医です。乳房再建手術に関しては、乳がんの手術と同時にすることもあれば、手術後の経過をみてから行うこともあります。乳房再建は健康保険が適用されます。高額療養費制度を利用すれば、年齢や収入により異なりますが、10万円程度で行えます。



外科
廣川医師
日本形成外科学会認定
形成外科専門医、日本乳
癌学会認定乳腺専門医

当院でも乳房の再建までの治療を行っております。外科の廣川医師は、乳がんの治療を行う乳腺専門医であり、また形成外科の形成外科専門医でもあります。なので、乳がんの治療から、きれいな胸を作る再建の手術まで手がけております。乳がんの治療と乳房の形成・再建の両方を専門としている医師は全国的にも少ないです。

乳がんになった人のうちで、自分で発見した割合は68.6%です。普段から自己検診をおすすめしています。お風呂で体を洗う時に、石鹸をつけて乳房を指の腹で胸板に押し付けるようにしてしこりを探する方法はいかがでしょうか？乳がんは、自分で見つけることができる可能性が高いがんです。そして乳がんは早期発見であるほど治療率が高い病気。2センチ以下のしこりで、リンパ節への転移がない状態であれば約90%の人が10年生存している、つまりほぼ完治しているという結果が出ています。早期に発見すれば治る率が高いがんでもあるのです。

防災訓練を実施いたしました

2024年1月1日 能登半島で震度7の地震が発生いたしました。年明けすぐのニュースに心が痛んだ方も多かったのではないのでしょうか。被災した地域の病院も大きな被害を受けましたが、診療を行っています。当院でも、災害時にそなえできることを考え、訓練を行っています。今回の訓練は、夜間の大型地震を想定した訓練を行いました。



健康をめぐる

格言 言葉



『宵っ張りの朝寝坊』

副院長/内科部長
嶋田 一也



前回のお話で、米軍の空襲に救われたN教授は、とても朝寝坊でした。彼の子供達が寝静まるまで起きていて、子供部屋の電気を消して回り、それから夜食を食べて、自分の勉強をはじめたのでした。寝付くのはいつも日付が変わってからで、そのため大学で1時限目に講義があるときは、大抵30~45分遅れて、駆け込んできました。いつも朝食は抜きのようなのでした。

人間には体内時計というものが備わっています。主時計は脳内にあり、光の刺激でリセットされます。末梢時計は体の細胞内にあり、朝食による刺激でリセットされます。光刺激と朝食刺激がないと、いわゆる時差ボケ状態で1日が始まるのです。輝かしい朝の光を浴びながらの朝食！まるでどこかのパン会社のコマースシャルのようではありませんか。

どうしても夜間に働かなければならないシフトワーカーの皆さんは、止むを得ないとしても、できることならきちんと朝食を摂りたいものです。



さて、教授の皆さんの前での卒業論文の発表に臨んだ、例の青年はどうなったのでしょうか？いよいよ学科主任のK教授が意見を述べます。「君の論文は不完全かもしれないが、いいところもある。実験装置の略図はすばらしい。イメージがよく分かる。実は私は何年か前に尿管結石を罹ったことがある。そのときの医者の説明図が下手で、さっぱり分からなかった。君は、患者さんによく分かるような説明図を書いてくれたまえ。」

青年の卒業は決定しました！

後日、別の人達が彼の測定値を正しい理論式と照らし合わせて、測定値が間違っていなかったことを証明してくれました。

K教授は早寝早起きの人だったのですが、アルコールがお好きで、ヤキトンのレバーが大好物でした。尿酸値が高く、尿酸結石による尿管結石だったのかもしれませんが。K教授は、「早く、一人前の医者になって、私の尿管結石が再発したら治療してくれよな。」とも言ってくれました。しかし、青年が一人前の医師になる前にK教授は亡くなってしまいました。とても残念なことでした。その後の青年の描く、略図のことについてです。別に誰からも褒めてもらっていないようです。あえて言うなら、彼の甥に、バルタン星人の絵を描いて見せてやってときに、感動されたぐらいです。

卒業が決定した夜、青年は安心して眠りにつきました。翌日、目を覚ましたら、昼でした。

筋肉量を保つためには、朝・昼・夜、3食均等に蛋白質を摂取するのが良いとされています。その点では、この日の彼は落第です。しかし、どうしても夜に蛋白質や脂肪を多く摂取してしまうのが実情です。K教授も、昼はおにぎりひとつ。夜に赤ちょうちんで、しっかり食べるが多かったようです。モクモクと上る煙の中で、生ビールを飲みヤキトンをうまそうに頬張るK教授の姿が今は老人の仲間入りをした青年には懐かしく思い出されます。今では医師となった彼ですが、有楽町のガード下を通る時、縄のれんをくぐって、ひょっこりK教授が現れるのではないかと思ってしまう。



市民公開講座



講師:外科 丸山 正太郎医師

医食同源の会

～現代版の栄養失調 何を食べるべきで、何を食べるべきではないのか～

6月15日(土)14:00～
丸山記念総合病院 会議室
事前予約や費用はありません。当日会場へいらしてください。

主催:丸山記念総合病院 地域医療連携室

2024年（令和6年）丸山記念総合病院 休診日カレンダー

4月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
12	15	16	17	18	19	20
19	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月 2024年

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

患者様の権利と責務

私たちは、「医療法人慈正会 丸山記念総合病院の理念」に基づき患者様の意思と権利を尊重し、安全で質の高い医療の提供に努めております。患者様には以下のような権利と責務があります。

1. 良質な医療を平等に受ける権利があります。
2. 医師・病院を自由に選択し、他の医師の意見を求める権利があります。
3. 自分自身に関わる自由な決定を行うための自己決定の権利があります。
4. 意識がないか判断能力を欠く場合や未成年者の場合、代行者に決定を委ねる権利があります。
5. 十分な説明を受け、自己に関する情報、判断に必要な医学的な情報を提供される権利があります。
6. 診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
7. 健康教育を受ける権利があります。
8. 人格や価値観が尊重され、人としての尊重が守られる権利があります。
9. 宗教的支援に対する権利を持っています。
10. 自身の病状や健康に関する情報は医療者に正確に伝えるようお願いいたします。
11. 医師の指示に従い、病院の規則を守るようお願いいたします。
12. 医療費を支払うようお願いいたします。
13. 迷惑行為を慎むようお願いいたします。

…休診日

最新情報は、
ホームページをチェック！
休診情報はこちらから



医療法人慈正会
丸山記念総合病院

広報誌 お元気ですか 第37号

発行:丸山記念総合病院 編集:広報室
さいたま市岩槻区本町2-10-5 TEL: 048-757-3511
<http://www.maruyama-hp.or.jp/>

